

施策
(- 1 - 2)

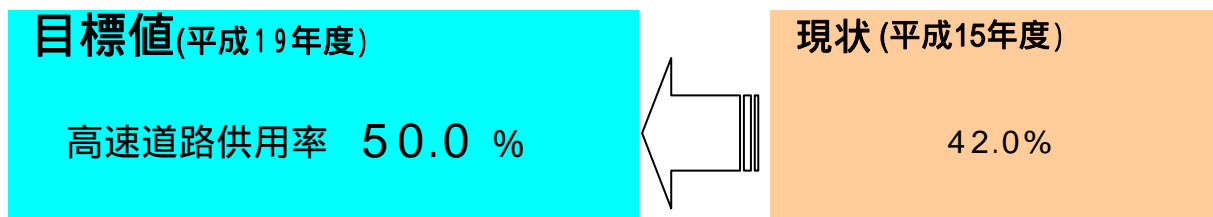
高速道路網の整備

優先施策16

目的

県民の日常生活・産業活動に必要な高速道路やインターチェンジへのアクセス道路の整備を進めます。

成果指標と目標値



高速道路の計画延長に対する計画期間内の供用延長（暫定供用を含む）の割合です。目標値は、江津道路、宍道～斐川間、益田道路の一部の供用予定延長から算出しました。

現状と課題

高速道路網の整備によって県外・県内各地との時間距離を短縮することで連携・交流を活発化し、特色ある地域資源を活かした地域づくりにつなげることが求められています。

また、災害や事故発生時の代替路線の確保、高度医療施設への搬送時間の短縮などにより、安全・安心な暮らしを実現することが必要です。

しかし、高速道路の整備率は、依然低いままであり、特に山陰自動車道は整備の見通しの立っていない区間が多くあることから、早期整備に向けた取り組みを一段と強めることが求められています。

さらに、供用区間については一般道路の交通渋滞緩和や未整備区間の早期整備につなげるため利用促進が必要です。

目的を達成するための主な基本事務事業

主な事務事業

事業名	概要
<p>高速道路の建設促進事業 〔担当課〕高速道路推進課</p> <p>〔実施主体〕 県 市町村 民間 県民 国等</p>	<p>松江自動車道（宍道～三次）と山陰自動車道の建設促進を図るため、関係機関との連絡調整や要望活動、用地関係業務の受託などに取り組みます。</p> <p>山陰自動車道の建設促進事務 松江自動車道の建設促進事務</p>
<p>高速道路インターチェンジへ短時間アクセスするための道路整備事業 〔担当課〕道路建設課</p> <p>〔実施主体〕 県 市町村 民間 県民 国等</p>	<p>高速道路整備に併せインターチェンジと一般道をつなぐ県道（アクセス道路）を整備して、高速道路整備を支援します。</p> <p>高速道路インターチェンジへ短時間でアクセスするための道路整備 【計画期間中に供用をめざす箇所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般県道斐川上島線 武部工区（斐川町） ・一般県道木次直江停車場線 神氷工区（斐川町） ・一般県道石見空港飯田線 飯田工区（益田市） ・一般県道久城インター線 久城工区（益田市）
<p>高速道路の利用促進事業 〔担当課〕高速道路推進課</p> <p>〔実施主体〕 県 市町村 民間 県民 国等</p>	<p>利用が増加することにより、一般道路の渋滞解消や沿道の環境（大気・騒音・振動）を改善する効果などが期待されます。割引回数券の発行やキャンペーン等を行って高速道路利用台数の増加に取り組めます。</p> <p>東部高速道路利用促進事務 西部高速道路利用促進事務</p>

島根の高速道路

平成16年4月1日現在

